

お知らせ

6月21日13時19分頃の宮城県中部を震源とする地震に関する 緊急地震速報について

6月21日13時19分頃に宮城県中部を震源とするマグニチュード3.3（速報値）の地震が発生し、宮城県で最大震度2の揺れを観測しました。

この地震において、福島県、山形県の地域を対象に緊急地震速報（警報）を発表しましたが、実際に観測された震度よりも大きい震度を予想して発表しました。

これは、宮城県中部の地震と、その直前に発生した福島県浜通りの規模の小さい地震（震度1以上の観測無し）とを混在させて処理したため、震源の推定精度が悪化し、地震の規模（マグニチュード）を過大に予想したことによるものです。

緊急地震速報の処理については別紙の通りです。

6月21日13時19分頃の宮城県中部を震源とする
地震に関する緊急地震速報について

本地震に関する緊急地震速報の警報発表までの処理等は以下のとおり。

<処理経過>

- 13時19分23秒 : 福島県浜通りを震源とする地震発生 (①、M1.8、震度1以上の観測なし)
- 13時19分27秒 : いわき水石山観測点で①の地震波を観測
- 13時19分27秒 : 福島川内観測点で①の地震波を観測
- 13時19分31秒 : 宮城県中部を震源とする地震発生 (②、M3.3、最大震度2)
- 13時19分33秒 : 仙台大倉観測点で②の地震波を観測
- <以降、①と②の地震の観測データを混在させて緊急地震速報の処理を行った>
- 13時19分36.8秒 : 緊急地震速報 (第1報) 発表、M5.5
- 13時19分41秒 : 石巻大瓜観測点で②の地震波を観測
- 13時19分43.0秒 : 緊急地震速報 (第3報: 警報) 発表、M5.8
(福島、山形の地域を対象)
- <以降、最終報となる第8報まで発表>

緊急地震速報の処理において①と②の地震の観測データが混在したため、震源の推定精度が悪化し、地震の規模を過大に予想して、第3報において緊急地震速報の警報を発表した。